

「2020年ドバイ国際博覧会」 日本館出展に係る建築家の公募について

2018年5月11日
株式会社電通ライブ

2020年にアラブ首長国連邦・ドバイで開催されるドバイ国際博覧会（以下、「ドバイ博」という）については、2017年4月18日付閣議了解により、幹事省を経済産業省、副幹事省を総務省、文部科学省、農林水産省及び国土交通省、参加機関を独立行政法人日本貿易振興機構（以下「ジェットロ」という）とし、日本政府として公式参加することが決定されています。

また、2018年2月には、有識者による検討会において、日本館出展内容のあり方等を定める「2020年ドバイ国際博覧会日本館基本計画」（以下、「日本館基本計画」という）が策定されました。

このたび、株式会社電通ライブ（以下、「電通ライブ」という）は日本館の総合プロデュース業務（展示実施設計・監理、建築実施設計・監理及び広報実施計画・実施制作業務を含む）をジェットロより受託いたしました。

本公募では、弊社が今後「日本館基本計画」に沿って諸準備等を進める上で、日本館の建築計画に関する業務を行っていただく建築家を募集します。

その際、「日本館基本計画」に出展により目指すことの一つとして「次世代を担う人材の活躍」が掲げられていることを踏まえ、ドバイ博出展全体を通じ幅広い分野における次世代人材の積極的な発掘・活用を図るため、本公募に際しても若手建築家の積極的なご参加を期待しています。

ご関心をお持ちの方は、下記公募内容をご確認の上、ご応募ください。

2020年ドバイ国際博覧会公式サイト：

<https://www.expo2020dubai.com/expo-2020-dubai#expo-2020-dubai>

2020年ドバイ国際博覧会日本館基本計画：

<http://www.meti.go.jp/press/2017/02/20180205002/20180205002.html>

記

1. 委託業務内容

(1) ドバイ博日本館の建築計画に関する業務の一部

(2) 契約期間: 契約締結日～日本館竣工迄

※本件参加に際し、電通ライブが指定する他の設計事務所と業務区分を明確にした上での協働を条件とする。

※業務の体制および契約の詳細（設計の責任区分および保険への加入、設計料の設定など）については選考後、協議を行い、決定する。

2. 募集人数

1名（1団体）を募集する。

3. 応募条件

応募者は以下の要件を満たす個人または団体とする。

(1) 一級建築士の有資格者、もしくは一級建築士事務所であること。

(2) 東京において週一回以上の定例会議に参加できること。

(3) 健康状態が良好であり、業務を遂行する上で支障がないこと。

(4) 応募者の所属先がある場合は、所属先の了解が得られること。

(5) 業務体制や契約等について、関係者と円滑な協議が可能なこと。

4. 提出物

(1) 応募書類（添付書類は下記よりダウンロード可能です）

<https://www.dentsulive.co.jp/ss/2018/05/20180511-2.doc>

(2) ケイパビリティ資料 A3用紙 3枚以内（書式指定なし）

5. 提出方法

(1) 提出期限：2018年5月25日（金）必着

(2) 提出方法：上記期限までに応募書類を電通ライブまで郵送で提出。

(3) 提出先：〒100-8570 東京都千代田区内幸町1-5-3 新幸橋ビル

（株）電通ライブ 9F

2020年ドバイ国際博覧会 日本館プロデュースチーム 宛

(4) 問い合わせ先：dubaiexpo@dentsulive.co.jp

6. 審査員

- (1) 日本館基本計画検討委員会座長 彦坂裕
- (2) 経済産業省
- (3) 独立行政法人日本貿易振興機構
- (4) ドバイ国際博覧会日本館クリエイティブ・アドバイザー 齋藤精一
(株式会社ライゾマティクス)
- (5) 株式会社電通ライブ (2020年ドバイ国際博覧会 日本館総合プロデュースチーム)

7. 選考基準

応募書類に基づき、ドバイ博の設計活動に携わる意欲、日本館出展計画についての考え方や、作品の芸術性等の観点に加えて、日本館基本計画に示された「次世代を担う人材の活躍」の観点を踏まえて総合的に判断し、将来性を期待される建築家を選考します。

8. 審査結果の発表

2018年6月上旬に電通ライブ公式ホームページにて発表

以上